

中間市教育委員会

定例教育委員会会議録

(平成30年1月)

- 1 日 時 平成30年1月9日(火) 10時00分
- 2 場 所 市庁舎 本館 第一委員会室
- 3 出席委員 河本委員 衛藤委員 齋田委員 坂口委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局出席者 片平教育長 田中教育部長
森学校教育課指導室長 古賀生涯学習課長
池田学校教育課長補佐 日下部生涯学習課長補佐
村上教育総務課長 小林教育総務課総務係長
- 6 傍聴人 5人
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

定例教育委員会議事日程

平成30年1月9日（火）10時00分

- 1 前回の議事録の承認

- 2 報告事項
 - (1) 平成30年1月学校教育行事及び社会教育行事について
 - (2) 生涯学習センター指定管理者の指定について
 - (3) その他

- 3 協議事項
 - (1) 平成30年2月定例教育委員会の開催について
 - (2) 平成29年度総合教育会議の開催について
 - (3) その他

- 4 議決事項
 - (1) 第1号議案 平成30年秋の叙勲推薦について

[開会時刻：10時00分]

片平教育長 それでは定刻となりましたので、平成30年1月定例教育委員会を開催いたします。12月の教育委員会議事録の承認から入りたいと思います。お手元に議事録があると思いますが、内容はよろしいでしょうか。

各委員 はい。

片平教育長 では承認されたものとします。
続きまして、報告事項でございます。平成30年1月学校教育行事及び社会教育行事についてです。まず学校教育行事からお願いします。

森学校教育課
指導室長 はい。1月学校教育行事についてご説明いたします。まず、共通行事でございます。本日、小中学校で始業式が行われました。各校とも大きな事故もなく、滞りなく新学期をスタートさせております。明日から給食が始まり、通常の間割で動き始めます。

各学校の行事予定に表記していますが、「給食週間」の取り組みが行われます。文部科学省では、1月24日から30日までの1週間を給食週間と定めておりますが、中間市では連続した1週間となるように、1月24日を含む1週間として設定しています。本年度は22日から26日の1週間です。各学校において、給食に感謝し、食育を推進する期間として、さまざまな取り組みが計画されています。

続いて、各学校の行事です。まず、定時退校日の記入漏れがありますので、加筆をお願いします。西小学校は、5日の他に19日にも設定されています。中間中学校は、9日と29日に設定されています。失礼いたしました。

では、学校ごとにご説明します。底井野小学校では、15日から27日まで「体力アップ期間」が設定されています。27日の土曜授業でマラソン大会が計画されており、それに向けて、休み時間や体育科の授業時間を中心に持久走に取り組む期間となっています。

東小学校では、学校給食会の食育推進事業の一環で、総合学習で22日から24日にかけて5年生の雑煮作りが行われます。栄養教諭の授業を受けた後、保護者も一緒になって学級ごとに雑煮作りを行います。

北小学校では、11日に体力向上の研修会が行われます。九州産業大学の教授をゲストティーチャーとしてお招きし、5、6年生を対象に持久走の指導を行っていただき、北小学校の先生方が研修として授業を参観しま

す。また、25日にはこの授業を踏まえた職員研修として、同教授による食育や体力向上についての講義を受けることが計画されています。これらは、北小学校が参加している県の体力向上に係る事業の一環として行われるものです。

南小学校では、12日に4年生の人権学習としてLGBTについての講演が行われます。講師は、性同一性障害の当事者である椎田のぶさんです。

西小学校では、29日から2月2日まで、「持久力アップ週間」が設定されています。体育科の授業で長距離走を行い、持久力の向上を目指すものです。

また、各小学校で、阪神・淡路大震災の日に合わせ、地震を想定した避難訓練が行われます。

続いて中学校です。まず、全中学校において英検を実施します。北中学校は1、2年生全員が受検します。他の3校は希望者で、中間中は20人、東中は39人、南中は49人が受検します。

それから、各中学校で新入生入学説明会が行われます。小学6年生の児童が中学校へ行って説明を受けるほか、体験授業が行われる学校もあります。

23日に私立高校の推薦入試、29日から31日には私立高校の一般入試が行われます。いよいよ受験が本格的に始まります。

北中学校では、16日に2年生全員で希望が丘高校へ行き体験授業を受ける「高校体験」が行われます。

東中学校と北小学校で、23日に「オリパラフラッグツアー」が計画されています。これは、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げるための事業で、中間市にオリンピック・パラリンピックのフラッグがやってきます。小、中学校それぞれ1校ずつの児童生徒がフラッグに触れて、オリンピック・パラリンピックの意義等について学習を深める機会として設定されております。北小学校は4校時、東中学校は6校時に行います。

南中学校では、11日に小中交流が計画されています。これは、南中生徒会の生徒が中心になって南小へ出向き、6年生に勉強のしかた等を教えるというものです。

学校行事については、以上でございます。

片平教育長

はい。ただ今の学校教育行事について、ご質問はありませんか。

衛藤委員

それでは、何点か質問させてください。まず共通行事ですが、26日に

10年経験者研修が計画されています。学校訪問等の中で、中間市では若い先生と経験豊かな先生が二極化している印象を持ちましたので、10年研修の該当者がどれくらいいるのかと、課題はどういうものか教えていただきたいと思います。

学校別にお尋ねします。東小学校で25日に「研修（外国語）」というのがあります。これは英語教育等の指導要領の改訂に伴う教職員向けの研修だと思いますが、学校の教職員だけで行うのか、外国人等を交えて行うのか、内容が分かりましたら教えていただきたいと思います。

新入生入学説明会で、中には小学6年生の体験授業が計画されているところもあると説明がありましたが、体験授業とはどういうものなのか、把握されていたら教えていただきたいと思います。気になったのは、北中学校で30日に新入生入学説明会が計画されていますが、北小学校の行事には挙がっていません。それと同じで、東中学校で23日に新入生説明会となっていますが、これも東小学校では挙がっていません。記入漏れなのか、説明していただければと思います。

最後に、中学校の英語検定について、非常にいい取り組みがそれぞれの学校でなされています。これまでは中学校ごとに実施日がばらばらでしたが、今回は4校同じ日になっています。これは何か意味があるのか、その点についてお尋ねしたいです。以上でございます。

片平教育長

はい。5点ご質問をいただきました。1点目が10年経験者研修の対象者数や具体的な内容について。2点目が東小学校の研修について。3点目が体験授業の内容について。4点目が新入生入学説明会に関する小学校の行事予定について。5点目が英検についてでございます。まず1点目の10年経験者研修について、回答をお願いします。

森学校教育課
指導室長

はい。これは県の基本研修で、教職を10年経験した11年目の教員が受ける義務研修となっています。今年度の対象者は、小学校が1名、中学校が3名、計4名となっています。人数的には少ない年代になっております。課題別研修と授業研修がありますが、課題は各自で設定します。主に授業改善、授業づくりに係るものや、学級経営、学年経営等に係るもの、職員研修等に係るものなど、11年目教員のライフステージに合致した内容で設定しています。課題を決定して、年間を通じてそれに対する取り組みを具体的に行いまして、最終的にレポートとしてまとめる研修となっております。

片平教育長	よろしいでしょうか。では2点目、東小学校の研修について。
森学校教育課 指導室長	はい。こちらは中間市教育委員会が主管する研修会です。各小学校で実施しております、田口指導主事と中間市のALTが各小学校へ出向いて研修を行うものです。内容は、外国語教育の意義、目的についての説明と、模擬授業を通じて体験的に学ぶ演習となっています。
片平教育長	3点目の体験授業について、具体的内容を説明してください。
森学校教育課 指導室長	中学校で3つほど教科を設定して小学校に希望を取り、子どもたちがそれぞれ受けてみたい授業、例えば国語、数学、地理等の教科ごとに分かれて、30分程度授業を受けてもらいます。中学校の授業はこういう雰囲気だ、というのを体感できるものとなっています。
片平教育長	4点目、新入生の入学説明会、これは小学校の記入漏れですよ。
森学校教育課 指導室長	はい、すみません。記入漏れでございます。
片平教育長	それでは、5点目の英検についてお願いします。
森学校教育課 指導室長	はい。検定日については英検協会から指定があります。今回は1月21日が本会場の検定日ですが、学校は準会場として申請しており、準会場の検定日が19日になっております。準会場の検定日に合わせて各学校が毎回設定するものになっていますので、学校の都合というわけではございません。
衛藤委員	分かりました。 中学校の体験授業の件、ご説明ありがとうございました。中学生になるといろいろなことが急に変わり、「中1ギャップ」という問題も出てきています。子どもたちが前もって中学校の様子を理解して進学するのはいいことだと思います。今のご説明からすると、全ての学校で体験授業が実施されているわけではないようですが、中1ギャップを子どもたちに感じさせないように、各学校で入学説明会を工夫していただけたらと思います。機会があれば、そういう意見があったことを学校にお知らせしていただければありがたいです。以上です。

片平教育長	<p>小学校から中学校に進学する時、段差が大きければつまりく率も高くなります。段差を低くするためのいろいろな取り組みがあると思いますので、学校に伝えていきたいと思います。</p> <p>他にありませんでしょうか。</p>
坂口委員	<p>中学校の英検についてです。英検にチャレンジする生徒は増えているのでしょうか。昨年は何人ぐらいが参加して、合格率はどれくらいだったのか教えていただけましたらありがたいです。</p>
森学校教育課 指導室長	<p>まず、北中学校は1、2年生全員が対象になっております。受験者数の推移としましては、増減はあるものの、基本的に大きく変化はないです。ただ、英語に対する関心も高まっておりますので、受検したいと希望する生徒は少しずつ増えてきているところです。すみません、検定通過率については次回報告したいと思います。</p>
坂口委員	<p>お願いいたします。</p>
片平教育長	<p>英検は年に2回実施しています。</p> <p>他にありませんでしょうか。</p>
河本委員	<p>北小学校と北中学校で「生活習慣づくり」という期間があります。この内容について教えていただきたいのと、南小学校で22日に教育相談とあります。中学校の教育相談であれば高校受験に向けたものだと思いますが、小学校の教育相談はどういう内容か教えていただきたいと思えます。</p>
片平教育長	<p>はい。それではまず、北小、北中の生活習慣づくりについて回答をお願いします。</p>
森学校教育課 指導室長	<p>はい。こちらは、北小学校と北中学校が毎年取り組んでいる小中連携事業の一環で、毎学期、長期休暇明けに1週間ほど期間を設けて、家庭と連携しながら子どもの生活習慣をつくるために、早寝早起き、家庭学習等に関して子どもたちに目標を設定させて、家庭にもチェックをしてもらうという取り組みでございます。各学期1回ずつ行っております。</p>
片平教育長	<p>次に、教育相談についてお願いします。</p>

森学校教育課
指導室長

教育相談は、大きくは、いじめ、不登校等を含めた子どもたちの心の問題を早期発見し解決に導くためのもの、また未然防止するためのものがございます。学校生活上、またそれ以外でも、何か悩んでいることはないか、子どもたち一人ひとりから丁寧に聞き取るものがございます。学校によって実施時期は異なりますが、基本的には月1回行うところが多いです。中学校の教育相談も、進路に関することもあります。学校生活の悩みを解決するという部分が中心でございます。

河本委員

ありがとうございました。

片平教育長

教育相談はそういった内容で、その中で中学3年生は進路に関する相談が大きな比重を占めています。

河本委員

ということは、子どもが対象なんですね。

片平教育長

はい。

他にありませんでしょうか。それでは次に、社会教育行事についてお願いします。

日下部生涯学
習課長補佐

はい。社会教育行事について説明いたします。生涯学習課では、先日、7日日曜日に「平成30年中間市成人式」が行われました。委員の皆様におかれましては、ご出席いただき誠にありがとうございました。新成人の総数362名に対し、参加人数は258名でした。男性が119名、女性が139名、参加率は71.3%となっております。このパーセンテージは例年とほぼ変わらない状態でございます。

12日、「中遠・直轄地区別公民館職員研修会」が若宮市で開催されます。14日、「男女共同参画講座」でワインセミナーを実施します。これは毎年、生涯学習課、人権男女共同参画課、保健センターが中心となって実施する「中間市男女共同参画プラン」の一環です。今年度は公民館の日曜日講座、サンシャインサンデーと合わせまして、市内にある「おおば酒店」のご夫婦をお招きし、「地域密着型男女共同経営～夫婦で営むこだわりの酒屋～」と題して開催いたします。ご夫婦がお互いを支え合い、それぞれが「地域」を意識した視点で、前向きに、明るく店舗を営む日常をざっくばらんに語ってもらいながら、ワインの試飲やお話をいただく予定となっております。20日土曜日「ナカマラボ（ガラス玉ラボ）」がありま

す。28日曜日「ふるさと遠賀川親子凧あげ大会」の予定でございます。受付は9時半から、開始は10時からとなっております。場所は遠賀川河川敷で、凧あげ大会や創作凧コンテストを行います。市販の凧でも大会への参加は可能です。悪天候の場合は働く婦人の家で凧の審査会を開催する予定としております。

続きまして、図書館でございます。6日土曜日、20日土曜日、27日土曜日と、おはなし会が3回あります。これは図書館員、ほっとブックなかま、なかまフレンズがそれぞれ毎月行っているものでございます。26日金曜日の「医療講座」では、市立病院院長の瓜生先生においでいただきまして、「生活習慣病とその予防について」という内容で講座を開催します。定員30名を募集して、年に1回行っているものです。以上です。

片平教育長

ただいまの件につきまして、ご質問等ありませんでしょうか。

河本委員

成人式について、私は20歳の時県外に出ていたために、中間市の成人式に出席できませんでした。家族には祝ってもらいましたが、すごく寂しい思いがありました。県外に住んでいて、中間市に住民票がなくても中間市の成人式に出席できるということが認識されているのかなと思ひまして。もし伝える手段がありましたら、伝えていただきたいなと思ひます。

古賀生涯学習
課長

対象の方全員に案内状を送付しております。

河本委員

そうなんです。私自身が出られなくて残念な思いがありましたので。

片平教育長

住民基本台帳を元に案内状を出しているんですよ。

古賀生涯学習
課長

そうですね。

河本委員

そうすると、住民票が中間市にない場合は来ないんですね。

古賀生涯学習
課長

そうですね。住民基本台帳に基づいていますね。

河本委員

住民票がなくても参加できるということを何かの手段で伝えられたら、悲しい思いをする子が減るのではないかと、また出席者も増えるのではないかなと思ひます。

古賀生涯学習課長	そういった方から、出席したいという問い合わせが何件かあっております。その場合はどうぞおいでください、とご案内しております。
河本委員	そうなんです。私の場合、初めから出席できないと親に言われたものからです。
片平教育長	今は柔軟に対応しています。
河本委員	そうなんです。
片平教育長	今回、記念品はどういうものなのでしょうか。
古賀生涯学習課長	クオカードをお渡ししました。
片平教育長	はい、わかりました。他にありませんか。
衛藤委員	<p>成人式の情報を調べてみましたが、自分たちの成人式は自分たちで盛り上げていこうということで、式は自治体を用意するけど、内容については新成人が企画するというあり方が増えているような感じですね。中間市でも素晴らしい成人式が行われていて、それはそれで十分な意味があると思いますが、自分たちで考え、企画することによって、より成人式の意義が新成人に伝わるのではないかと私は考えております。そこまで達成するには、ずいぶんご指導がいるかと思いますが、一度そのハードルを越えれば、あとは次の代へ伝わっていくと思うんですよね。そういったことを実施するお考えがあるかどうか、すぐお返事をいただくことは無理だと思いますので、時期がきましたら、またお尋ねしたいと思います。よろしくお願ひします。</p> <p>それと1点質問ですが、ワインセミナーというのは非常にいい催しだと思っておりますが、これは試飲をされるんですよね。</p>
日下部生涯学習課補佐	そうですね。
衛藤委員	そうすると、市内各地から応募があつていると思いますが、車で来るわけにはいかないですよ。その辺はどのようにされているんですか。
日下部生涯学	当然、受付の際に、飲酒運転はくれぐれもされないようにと確認した上

習課補佐	でご参加いただくようにします。
衛藤委員	車に乗ってこないように、事前のご案内はしないのですか。
古賀生涯学習課長	試飲があるということは事前にお伝えしていますので、受講者の方は適切に対応されると思います。当然、その場でも飲酒運転はされないように声掛けはします。
片平教育長	会の中でも、十分注意をしていただければと思います。
衛藤委員	市が主催する行事で飲酒運転が出てはなりませんからね。念には念を押されたほうがいいと思います。
古賀生涯学習課長	はい、分かりました。
片平教育長	他にありませんでしょうか。 先ほど成人式についてご意見をいただきましたが、今年の新成人代表だった北中学校の卒業生は、式が終わった後でタイムカプセルを掘り起こしに北小学校へ行くとのことでした。タイムカプセルの中には20歳の自分に宛てた手紙を入れているそうです。それを開けてまた交流を深めたいということをおっしゃっておいりました。 他にありませんでしょうか。よろしいでしょうか。 それでは続きまして、議題の2点目、生涯学習センター指定管理者の指定について、説明をお願いします。
古賀生涯学習課長	それでは、生涯学習センター指定管理者の指定についてご説明いたします。12月定例会におきまして、次のとおり議決を受けましたので、ご報告いたします。指定管理者を指定する公の施設は、中間市生涯学習センターです。指定管理者の名称は、「株式会社西日本医療福祉総合センター」でございます。なお、指定管理者の指定期間は平成30年4月1日から平成32年3月31日までとなっております。以上でございます。
片平教育長	はい。指定管理者の指定について説明がありましたが、これについてご質問はありませんか。
衛藤委員	指定期間というのは、私の記憶ではもう少し長い期間をとっていたよう

な気がします。今回は2年間ということですが、何か理由があつてのことだと思しますので、差し支えなければ教えていただきたいと思ひます。

古賀生涯学習
課長

はい。確かにご指摘のとおり、指定管理期間は、大体近年は5年間となっています。今回の場合は、平成28年度に策定された「中間市公共施設等総合管理計画」の中で、「特に早急に対応すべき市内の社会教育施設等については、改修、建て替え、除却、統合等の総合的な検討及び個別計画の早期策定」が必要とされています。長期の指定期間を設けますと、今後示される指定管理の方向性に応じた迅速な対応が困難になる場合が予想されることから、今回の指定期間は2年間としております。以上でございます。

衛藤委員

分かりました。

片平教育長

よろしいでしょうか。
では、その他報告事項ありませんでしょうか。

衛藤委員

はい。以前、委員の皆様から推薦をいただいて私が委員を務めることとなりました、「社会教育施設等あり方検討委員会」の第1回目の会議が昨年12月19日にありましたので、その内容についてご報告申し上げたいと思ひます。

まずは、第1回目ということですので、正、副委員長を選出しました。もうひとつ主な内容としては、この委員会の役割と、会に臨むための考え方について意見交換がなされました。基本的には、この委員会で検討された内容は十分尊重していこうということで、ある程度結論が決められたものを検討するのではなくて、いろいろな立場や団体の方の意見を聞きながら、この委員会としての考え方をまとめるという形で進もうということですが、ただし、その基本には「中間市生涯学習基本計画」がすでに施策として定めてありますので、それに基づきながら、委員会として柔軟な形で検討していこうという意見が出されました。そして、具体的にはどうするかということで、これまでに公共施設のあり方等について中間市で協議された、あるいはまとめられた資料を見ながら第1回目を終わったというところでございます。以上です。

片平教育長

はい、報告ありがとうございます。これについて何かご質問等よろしいですか。

古賀生涯学習課長	<p>もう1点報告事項です。</p> <p>先ほど、学校教育課からもありましたが、1月23日に北小学校と東中学校でオリパラフラッグツアーが開催される予定でございます。以上でございます。</p>
片平教育長	<p>はい。他にございませんでしょうか。</p> <p>それでは、続きまして協議事項に入ります。まず第1点目、平成30年2月定例教育委員会の開催について、説明をお願いします。</p>
村上教育総務課長	<p>はい、平成30年2月の定例教育委員会日程でございますが、2月1日木曜日10時から第1委員会室で開催したいと考えております。</p>
片平教育長	<p>よろしく願いいたします。</p> <p>続きまして2点目、平成29年度総合教育会議の開催について、説明をお願いします。</p>
村上教育総務課長	<p>はい。資料の4ページをお開きください。総合教育会議の次第の案を載せております。日程としましては、1月24日水曜日15時から、会場は第1委員会室で開催したいと考えております。こちらは市長の主催会議であり、福田市政となって初めての総合教育会議となります。</p> <p>内容としましては、市長あいさつと、教育長、教育委員の皆様にご自己紹介をいただきたいと思っております。議事としましては、平成27年度に策定いたしました「中間市教育大綱」についてご検討いただきますが、福田市政に合った教育大綱のすり合わせが必要になる可能性がございます。次に、本年度主要事業の進捗状況についての報告や、平成30年度の新規事業案の説明を行いますので、ご協議いただきたいと考えております。その他では、市長と教育委員の皆様とのフリートークとして、自由闊達な意見交換を行っていただく予定としております。以上でございます。</p>
片平教育長	<p>はい。よろしく願いいたします。</p> <p>3点目。その他について。</p>
森学校教育課指導室長	<p>はい。別紙の資料をご覧ください。平成29年度の卒業式、平成30年度の入学式の参加割についてでございます。今年度の卒業式は、中学校が3月9日金曜日、小学校が16日金曜日でございます。開式はいずれも午</p>

前10時の予定ですが、各学校から別途案内状をお送りしますので、そちらでご確認いただければと思います。それから、来年度の入学式については、小学校が4月11日、中学校が4月12日となっております。それぞれの参加割をお示ししておりますので、ご協議のほど、よろしく願いいたします。

片平教育長

はい。案が出ておりますが、よろしいでしょうか。

坂口委員

すみません。小学校の卒業式が3月16日ということですが、仕事の都合がありまして、申し訳ありません、3月9日の割り当てに変更していただけると助かります。

森学校教育課
指導室長

承知しました。改めて調整の上、ご連絡を差し上げるということでしょうか。

坂口委員

すみません。

片平教育長

はい。それでは、そういった内容でよろしく願いいたします。

他によろしいでしょうか。

それでは、議決事項に入ります。第1号議案平成30年秋の叙勲推薦について、説明をお願いします。

村上教育総務
課長

はい。5ページをお開きください。第1号議案平成30年秋の叙勲の推薦について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第1項及び中間市教育委員会事務委任規則第2条第8号の規定により、委員会の議決を求めるものでございます。

次のページをご覧ください。秋の叙勲は、主な要件といたしまして、原則として校長経験者であり、学校教育の振興に功労のあること、また、本年秋の時点で年齢70歳以上81歳未満、教育関係従事年数が30年以上あることが挙げられます。今回推薦する方はこれらの要件を満たしており、社会科副読本の執筆、編集に積極的に取り組まれ、授業への活用やその成果について全国小学校社会科研究大会で実践発表をされています。また、福岡県教育センター主任研究主事や、教育方法研究室長として多くの研究主事を指導されております。さらに、中間市人権教育研究協議会会長として、人権教育推進のため教職員が一丸となって取り組む体制を確立され、小学校長会会長としても、学校運営や市内校長へのリーダーシップを

発揮されております。これらの活動をとおして、本市の教育行政の発展に尽力された功績により、推薦するものでございます。よろしくご審議のほどお願いいたします。

片平教育長

はい、ただいまの件について、ご意見等ありませんでしょうか。

衛藤委員

はい。推薦については分かりましたが、推薦要件というものがあるんですかね。なぜかといいますと、今の課長の説明では70歳から80歳までの年齢の方が対象ということですが、年齢要件だけで言えば、現在10人ほど対象者がいると思います。推薦要件というのは何かあるんですかね。

村上教育総務
課長

資料の6番にある「懲戒・刑罰の有無」というのが主に重視されているところでして、この方がその要件に当てはまるということで、推薦されております。

衛藤委員

それが推薦要件の中ではウエイトを占めているということですね。

村上教育総務
課長

そうですね。

衛藤委員

分かりました。

片平教育長

他に、何かありませんでしょうか。よろしいですか。

今日は3学期の始業式ということで、各学校に状況を聞いたところ、子どもたちは元気に登校しているということで、安心しております。

それでは、以上で1月定例教育委員会を終了いたします。お疲れさまでした。

各委員

ありがとうございました。

[閉会時刻：10時50分]